

# きのくに子ども NPO

2019. 11. 1. 発行

第 145 号  
きのくに子ども NPO

〒640-8401

和歌山市福島487 ルミネープふい1C

Tel.Fax : 073-452-7710

E-mail : [kinokuni\\_kodomo@nifty.com](mailto:kinokuni_kodomo@nifty.com)

<http://kinokunikodomo.d.doo.jp/>

## Chang & LONTO がやってくる!

サーカスの灯 ラストラーダカンパニー

11月10日(日) ①14:00~ ②17:00~  
和歌山市民会館 市民ホール

今回は、二回公演、全ての会員が鑑賞する作品です。無言の表現の中から、それぞれが何を感じ取るのか、鑑賞後も思いを共有してもらえたらと思います。



「ラストラーダカンパニー」は、有名な道化師のパフォーマンス集団です。ジャグリング・パントマイム・アクロバット・ダンス・マジック・コメディ・ファンタジーを駆使して、おとぎ話のような日常を二人のクラウンがつづっていきます。大切な人と寄り添いたくなる…そんな作品です。



ある日、サーカスを乗せた汽車がやって来た。その先にあるのは真っ白なサーカステント。あれれ？サーカスを始めようとするも星が落ちこちてきちゃったんだけど。どうしよう？

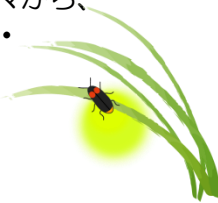


ひざ上会員さん対象

### かぜのうた

9月6日(金) 表現教育研究所

初めての舞台鑑賞に親子で参加した方々から、たくさんの感想が寄せられました・・・



子どもは最初の鈴？の音をよく聞いていました。「いないいないばあ」も星がきれい、私は見惚れてしまいました。(平居)

青と影で四季を表現しているシーン、見入ってしまいました。普段、ドタバタした生活なので感覚が久しぶりにシャンとした感じがしました。(小笠原)

わらべうたは家では歌わないのでよかった。(浦田)

とても心地よい歌声に子どももすぐ集中して何かを感じとっているようでした。こんな小さな子たちも感じられる鑑賞すばらしかったです。私も癒されました。(櫻)

普段から電子音のおもちゃを避け、テレビも見せず、なるべく本物の音に触れさせる意識をしているので、色々な音が出てきた今回のお話はとても良かったです。音のなるもの好きな息子も興味深そうに見つめていい時間をすごせました。(田口)

てんとう虫が娘(1才7ヵ月)が一番興奮していた場面でした。私は月にうさぎの姿が出てきたときがうあ～☆、と思いました。上の子(来月4才)にも見せてあげたかったなあ、と思いました。(大植)

人の住む世界の温かさや息づかいが丁寧に表現されていました。様々な楽器と光とで吸いこまれるように見えていました。(湯川)